

平成 24 年度第 2 回福生市図書館協議会会議録（要旨）

日時：平成 24 年 6 月 23 日（土）午後 2 時～午後 4 時

会場：福生市立中央図書館 2 階第 2 会議室

出席者：図書館協議会委員 9 名 図書館協議会事務局 6 名

（図書館協議会委員）

図書館協議会会長	荒居直人
図書館協議会副会長	中川美奈子
図書館協議会委員	小山信一
図書館協議会委員	笹野広保
図書館協議会委員	高島絹子
図書館協議会委員	田中雄二
図書館協議会委員	坪井由紀子
図書館協議会委員	松尾昇治
図書館協議会委員	山根弓子

（図書館協議会事務局）

図書館長	島弘
中央図書館図書館係長	柿田芳久
わかたけ図書館分館長	梶貞雄
武蔵野台図書館分館長	山田房子
中央図書館図書館係主査	小澤敬子
中央図書館図書館係主任	木村俊博

（司会）図書館木村主任

- 1 図書館長挨拶  
島図書館長
- 2 図書館協議会会長挨拶  
荒居図書館協議会会長
- 3 議事  
（議長）荒居図書館協議会会長

(1) 現状分析

1) 図書館統計（平成8年度からみた現状分析（資料①）

柿田図書館係長

2) 職員数、運営形態について（平成23年度東京都公立図書館調査抜粋）（資料②）

柿田図書館係長

3) 自己点検評価

図書館評価プロジェクト中間報告（日本図書館協会2011.3.1より）（資料③）

柿田図書館係長

4) 図書館評価のためのチェックリスト 改訂版

小澤図書館係主査

(2) 質疑応答

(委員)

ボランティアの項目で、「経常的な業務」は、どこまでの範囲か。棚への返却、資料の整理というようなことが含まれているのか。

→

(事務局)

本の返却、資料整理等をやっている。

(委員)

団体貸出の「団体」は、今のところ学校だけか。

→

(事務局)

今は、学校が多くなっている。他には、学童保育、保育園、ふっさっ子の広場、幼稚園等に貸出を行っている。

(委員)

「図書館評価のためのチェックリスト」で、「席借りのみの自習室を設けている」方が評価が低くなってしまっているのは何故か。

→

(事務局)

図書館としては、学習室を置くべきではないという基本的な考え方が昔からあったためである。図書館は、何か調べ物をするための場所であり、受験勉強等をするための席は用意していないということである。

(委員)

対面朗読サービスや、点訳、音訳サービス等は一切行っていないか。

→

(事務局)

以前は図書館内で録音図書づくりをされていたことがあったが、今は別の場所で行われている。

団体が図書館から資料を借りて活動として対面朗読、点訳、音訳サービス等を行うことはあるが、図書館では行っていない。

(委員)

福生市内にも高校があるが、高校との相互協力制度というのはないか。

→

(事務局)

高校図書館との関係では、過去に団体貸出を行ったことがある。現在は、高校へ職員がブックトークで訪問している。高校図書館との資料相互貸借等はない。

(委員)

資料収集の方針及び資料選択基準は、どのようになっているのか。

→

(事務局)

1991年に作成したものがある。時代に合わせて本来であれば中身も変えていかなければならないが、その後、更新をしていない。武蔵野台図書館については、開館時に全て網羅的に選書方針を作った。

(委員)

収集基準等の他マニュアル化みたいな話はあるか。

→

(事務局)

図書館が4館に分かれており、職員もかなり不規則勤務なため、カウンターでのマニュアル、貸出の時、返却の時等、かなりマニュアル化している。

(3) その他

- ・各館からの連絡

(中央図書館)

- ・ぶっくんどリームネットワーク福生 (BDNF) が、活動を開始した。
- ・8月位から、外壁の工事が入る。
- ・新システム稼働が、11月1日に決まった。現在、新システムの構築作業中。

(わかたけ図書館)

- ・学童が併設されているが、4月から12名程増えて、今は50人を超えている。

(武蔵野台図書館)

・児童館とのタイアップを考えており、児童館利用者に積極的にピーアールすることによって、図書館の利用者や登録者が増えた。

・去年、15周年で児童館と一緒に記念式典を行った。夏休みには「かがくあそび」の講座を児童館と一緒に行う予定。

(わかぎり図書館)

- ・今年度大改修があり、設計の詰めを盛んに行っている。

(事務局)

9月15日土曜日午後、東京学芸大学教授（図書館情報学）の山口源治郎先生を講師に招き、講演会を予定している。